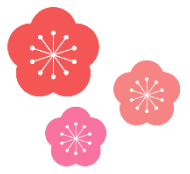


1月の給食だより



くるみ乳児院 給食委員会 2021年1月1日発行

明けましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いします。

今年も子どもたちが元気に楽しい食生活を送れるよう、職員をはじめ、給食部一同力を合わせて頑張ります。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

寒さも本番となり、新型コロナウイルスだけでなく、風邪やインフルエンザの心配も増えてきます。手洗い・うがい、そして食事・睡眠をしっかりとって元気に過ごしましょう。

おせち料理のいわれ

- *黒豆 : 「まめ」に暮らせませすように。
- *昆布巻き : 毎日の健康をよる「こぶ」。
- *栗きんとん : 黄金色に輝く財宝にたとえて、豊かな1年を願う。
- *紅白かまぼこ : 形が「日の出」に似ているので、初日の出を意味します。
- *たつくり : 農作物の豊作を祈って。 などなど・・・

くるみ乳児院では1日に手作りおせちを食べて、みんなでお祝いします。



1月11日は「鏡開き」

鏡開きとは、お正月のあいだにおそなえした鏡もちをおろし、1年間の健康（無病息災）を願って、おしるこやぜんざいに入れて食べる日です。神様へのおそなえのものを食べることで、一年を幸せに過ごすための力をつけるという意味があります。おもちを包丁で切ってしまうことは縁起が悪いので、手または木づちなどで割ります。くるみ乳児院でも鏡開きを行います。子どもたちはまだおもちが食べられないので、代わりにおとうらだんごを入れたぜんざいを食べる予定にしています。

12月の食卓より



今月は、モンブラン風ケーキを作りました。「モンブラン作るよー！」と声をかけると、「モンブラン??」と不思議そうにしていたのですが、作り始めると大喜び。お芋のクリームをしぼると、驚いたのか「おー」と言っていました。クリームをたくさんのお芋のせるとキラキラした笑顔でモンブランを見つめる子どもたち。「もういっぱい！もういっぱい！」という声のとびかい、何度もクリームをのせて、満足そうに食べていました。

保育士 藤井志保

